

アル・アクサ高水第465日目：イスラエル撤退の見通し | 抵抗勢力が兵士を殺害 | イエメンがイスラエルを攻撃

The Palestine Chronicle、2025年1月13日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでのパレスチナ市民虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

- *ガザに関するドーハ交渉で、イスラエル諜報関係指導者、トランプの特使、カタール首相の間で突破口が開いた。
- *明け方からのイスラエルのガザ回廊北部への空爆で少なくとも13人のパレスチナ人が死亡した。
- *ガザでビルが爆発して崩壊し、イスラエル兵3人が死亡し、10人が負傷した。
- *ガザ保健省によれば、2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は46,584人、負傷者は109,731人となった。

最新情報

1月14日 6:03am (パレスチナ時間)

*パレスチナ・メディア：医療筋によると、昨日の朝以来イスラエルのガザ回廊への連続的空爆で70人のパレスチナ人が死亡した。今朝早朝ガザ市中部のアル・ジャラ通りへのイスラエルの空爆で8人のパレスチナ人が死亡し、30人以上が負傷した。[‘Unbeatable’: How Will the Gaza War Redefine Global Resistance?](#)

1月14日 5:49am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍は、早朝イエメンから発射されたミサイルを防空システムが作動して撃墜したようだと、発表した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ記者によると、ハーン・ユニス東部のマナラ地区の民家へのイスラエルの空爆で、パレスチナ人3人が死亡し、何人かが負傷した。

*イスラエル・メディア：イスラエルのチャンネル12は、イスラエルはハマスとの交渉の枠組みを、初めの3段階過程から2段階過程に短縮することを検討している、と報道した。これは人質の返還を早めるためである。

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊はガザ回廊付近の入植地ネティヴ・ハアサラで警戒警報が鳴ったことを発表した。

1月14日 3:15am

*イスラエル軍：イスラエル軍はイエメンからミサイルが飛んでくるとしてイスラエル中部で警戒警報を発令したことを発表した。イスラエル放送協会はエルサレム地区、テルアビブ都市圏（Greater Tel Aviv）、沿岸地区で警報が鳴っていると報道した。

1月14日 2:43am

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフへのイスラエルの空爆でパレスチナ人2人が負傷した。

*英国外務大臣デイビッド・ラミー：今月末に発効する予定のイスラエルの法律はUNRWAのパレスチナ人救援を廃止させるものだ。イスラエルはガザの人道救援活動をこれ以上崩壊させてはいけない。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のシュジャーイーヤ地区の民家へのイスラエル軍の空爆でパレスチナ人2人が負傷した。

1月14日 1:15am

*イスラエル・メディア：チャンネル12は昨日ガザ北部のベイト・ハヌーンで戦死した5人のイスラエル兵は、サイエレット・ナハル部隊—ナハル旅団の偵察大隊—の「Z1」班のメンバーであったと報道した。「Z1」班は17人で構成されるチームで、これまでのガザの戦闘で13人が死亡または負傷するという大打撃を受けている。

1月14日 12:43am

*イスラエル・メディア：今日の午後にハマスとの合意が実現するとイスラエルが発表するかもしれないという推測を、チャンネル13が報道した。

1月14日 12:42am

*カン：イスラエル放送協会は囚人問題調整委員会による人質の家族への声明を報道した。それは「ドーハの交渉が大詰めを迎えた。停戦条件に関する問題に進展があり、今後の交渉は人質問題に集中される。これまでは交渉の第一段階で手間取っていた」というもの。

1月14日 12:16am

*チャンネル14：トランプの特使は捕虜交換交渉を早く促進せよという厳しいメッセージをネタニヤフに伝えた。ネタニヤフ政府の大多数は交渉の終結を支持するであろう。交渉は人質がどういう状態にいるか分からないで行われている。ハマスがはっきりしたことを言わないからである。

*ジョー・バイデン米大統領：バイデン大統領は停戦と捕虜交換に関するドーハ交渉について1月12日にネタニヤフ首相と電話会談したと言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はガザ北部と南部を分離しているネツァリム回廊のいくつかの軍事施設を解体し始めた。

1月13日 11:02pm

*イスラエル・メディア：タイムズ・オブ・イスラエル紙は、ガザに関する交渉はネタニヤフ首相とトランプ次期大統領の特使の間の緊迫した会議を受けて進展したというイスラエル政府高官の発言を報道した。同紙は米特使がトランプが就任するまでに合意に達するように必要な譲歩をせよと厳しくネタニヤフに迫ったと伝えた¹。

*ABC：ABCニュースは、現在ガザで人質として残っているのは94人で、そのうち34人は死亡しているというイスラエル高官の話を報道した。

1月13日 10:08pm

*ハマス：ハマスはガザ停戦を目的としたドーハ交渉に前向きに取り組んでいることを確認した。

*タイムズ・オブ・イスラエル：ガザに関する交渉は、ネタニヤフとトランプの特使の間の緊迫した会談を受けて進展した。特使はネタニヤフに対して、必要な譲歩を行って、トランプ就任までに合意を成立させよと迫った。

¹ イスラエル紙エルサレム・ポストによれば、合意の内容は、第一段階で33人の人質が解放され、イスラエル軍が徐々にガザから撤退する。この第一段階は42日間続く。16日後から次の段階へ移るが、第一段階は緊張緩和と人質解放が中心であるという。しかし、イスラエルは停戦に入る前の攻撃を一層強化している。

*フーシ派報道官：アンサラッラー（フーシ派）の軍事報道官のヤヒヤ・サリーは、イスラエルのヤッフアのイスラエル軍拠点攻撃したと発表した。攻撃は超音速の弾道ミサイル「パレスチナ2」を使い、成功した。またドローン4基を使い、正確に標的に命中した模様と言った。

1月13日 9:18 pm

*イエメン・メディア：フーシ派報道官ヤヒヤ・サリーは「我々はシオニストによって占領されたヤッフア市のイスラエル軍の重要拠点に対する軍事作戦を行った。作戦は超音速弾道ミサイル「パレスチナ2」を使い、神のご加護のおかげで、見事標的に的中した。また、ドローン4基でイスラエル軍の拠点を攻撃し、見事に命中した」と述べた。

*カン：イスラエル政府高官は、明日の14日にガザ停戦を宣言できることを望んでいると、イスラエル公共放送協会に語った。

1月13日 8:40 pm

*アル・アラビ・アル・ジャディード紙：パレスチナ情報筋によると、マハムード・アッバスから委任されたPLOとファタハ代表団は、戦後のガザ経営を援助するためのコミュニティ支援委員会に入る提案を拒否することを、公式にエジプト当局に伝えた。代表団はハマスがガザ統治を復活させるような提案にはパレスチナ自治政府は反対であると言った。この情報筋は匿名を条件に「提案のコミュニティ支援委員会案はパレスチナ分断とガザの分離を促進するので、パレスチナ指導部は反対しているとエジプトに伝えた」と語った。

1月13日 8:36 pm

*イスラエル・メディア：イエメンからイスラエルへ向けてミサイル一発が発射された。

1月13日 8:34 pm

*WALLA：交渉の第一段階で女性、子ども、50歳以上の男性、病人の人質が釈放され、イスラエル軍は42日かけて徐々にガザから緩衝地帯へ引き揚げる。我々は交渉のかなり進んだ段階にあり、すべての条件で前進している。合意への条件が整っていて、我々は仲介国と協力している。最終的決着はハマスの決心にかかっている。我々は人質が全員釈放されるまではガザから全面的に撤退することはしない。また民兵や武器の移動を防ぐためにガザ住民の北部への移動を監視する安全保障措置をとる。

*ハアレツ：イスラエルは捕虜交換第一段階では重要なパレスチナ人指導者——マルワン・バルグーチ、アフマド・サアダト、アブドゥラ・バルグーチ、アッバス・アル・サイード、イブラヒム・ハメド——を釈放しないだろう。

*カン：イスラエル軍はネツァリム回廊の軍施設を解体して機器類を本国へ持ち帰った。交渉が合意されると、パレスチナ人はネツァリム回廊のイスラエル軍に制限されることなく北部へ帰ることができる。

*ジェニン難民キャンプのメディア委員会：PA保安隊はジェニン難民キャンプを包囲して攻撃を強化した。保安隊は手当たり次第に民間人の家をエネルギー対戦車ライフルグレネードやロケットランチャーであるRPGで攻撃し続けている。次々とパレスチナ人を逮捕し毎日弾圧している。PAはもはやパレスチナ民族の大義や人権に関心がない。保安隊はイスラエル占領軍から追われている元囚人のマハムード・アッダバイを助けるどころか逮捕した。保安隊がハラート・アッダマジを通過してキャンプに侵入しようとするのをレジスタンスが阻止しようとして、キャンプ近くのマヒューブ通りで銃撃戦となった。その影響で子どもが破片で負傷し、送電線が破壊され、家や道路が崩壊して瓦礫になった²。

1月13日 7:36 pm

*イスラエル軍：軍はガザ戦争開始後に戦死したイスラエル兵は850人になると報告した。そのうち405人はガザ市内の地上戦で死亡、55人はガザ北部の軍事行動の時に死亡、15人が最近のベイト・ハヌーンの間で死亡した。負傷兵は5,617人で、そのうち重傷者は833人である。

*カタール王宮府：カタールの首長はハリル・アル・ハイヤ率いるハマス代表団と会って、ガザの長期休戦を実現する交渉について話し合った。この会談で首長はカタールがパレスチナ人の権利とパレスチナの正しい大義をゆるぎなく保つ姿勢を強く支持すると改めて表明した。

² 「正義のための弁護士」グループは、ジャーナリストのジャラー・ハラフが保安隊に拉致され、拷問され、絞首刑にされたのは、ハラフがジェニンの出来事取材したからだとして、PAを非難した。

*イスラエル軍：軍は Beit-Hammour の戦闘で指揮官1人と兵士4人が死亡したと発表した。他に負傷者が8人で、そのうち何人かは重傷である。

*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は、ラファのシャブーラ難民キャンプでイスラエル軍を攻撃し、イスラエル兵25人を死傷させたと発表した。この攻撃は仕掛けた地雷を爆破して敵に損害を与え、その後晩まで銃撃戦を行った。

1月13日 6:29 pm

*イエディオト・アハロト：ヒンド・ラジャブ財団はフィンランド、デンマーク、ノルウェーでナハル旅団のイスラエル兵を告訴した。その前にはスウェーデンで告訴した。兵士はずっと逃げている。

*イエディオト・アハロト：イスラエル軍将軍ガッサン・アリアン³がイタリアに潜っていると伝えられ、ヒンド・ラジャブ財団がイタリアで逮捕状を請求した。アリアンはイタリアで極秘会議に出席していた。彼は現在イスラエル占領地政府活動調整官でガザの人道支援物資関連の任務を担当しているが、以前はゴラン旅団指令官だった。

*イスラエル・メディア：Beit-Hammour の戦闘で少なくとも5人の兵士が死亡し、11人が負傷した。レジスタンス勢力は「ナハル」旅団の兵士グループが立て籠もっていたビルを誘導ミサイルで攻撃した。ビルが崩壊し、兵士たちは瓦礫の下敷きとなった。民間防衛隊の救助隊を呼んだが、現地に到着するまで数時間かかった。

*イスラエル・ハヨム：イスラエル当局はすべての省庁に人質を迎える準備をせよと指示した。少なくとも3病院が人質を受け入れる体制を整えるように命令された。

*アクションズ：イスラエルの情報源によれば、1月12日にネタニヤフ首相はガザ停戦と捕虜交換交渉を早急に決着する意向をバイデン大統領に告げた。ネタニヤフはパレスチナ囚人の釈放に関する要求に妥協し、フィラデルフィア回廊とネツァリム回廊から軍を引き揚げることに同意したと、情報源は言った。

*イスラエル・メディア：ガザ回廊北部でイスラエル軍部隊が対戦車用ミサイルで攻撃され、5人の兵士が死亡、11人が負傷した。

1月13日 5:21 pm

*ブルームバーグと NBC ニュース：ジェイク・サリバン米国家安全保障担当補佐官は今週にガザ交渉がまとまる可能性があると言った。NBC は停戦交渉でかなりの進展があり、米政府は今週末までに合意するように圧力をかけたと報道した。

*チャンネル12：チャンネル12は、次のような Beit-Hammour 駐在のイスラエル兵たちの証言を報道した。「我々は武装民兵がどこかに設置したカメラに監視されながら戦っています。路地などに爆発物を仕掛けていて、トンネル内でカメラで見張っている民兵が爆発させます。」「彼らの地下トンネルは非常に戦略的に活動しています。我々の目では見えません。Beit-Hammour は大量の爆発物やイスラエル軍が空爆に使った爆弾の不発弾がいたるところに仕掛けられています。」「路地や交差点に監視カメラがります。・・・熱探知カメラが360度範囲で監視しています。」「彼らはカメラで我々の動きを見て、爆破のタイミングを計っています。」「我が軍の無人機を探知すると、彼らは爆破しませんが、兵隊が近づくと爆破させます。」

*ハアレツ：情報筋によれば、捕虜交換交渉でかなりの進展があり、合意が近い。

1月13日 3:49 pm

*イスラエル・ハヨム：イスラエル・ハヨム紙は停戦交渉でまだ合意されていない点を挙げた。フィラデルフィア回廊からのイスラエル軍撤退と一時的ではなく、恒久的停戦をハマスが要求しているが、この点はまだ合意されていない。

*アル・カスター・ニュース：PA 保安隊は、ジェニン難民キャンプでの進行中の軍事行動において、レジスタンス戦士でイスラエル刑務所の囚人だったマハムード・アッダバイを逮捕した。

*アル・クッズ旅団：敵の戦闘地内の戦士からの連絡で、彼らは Beit-Hammour で事前に仕掛けた爆発物で敵の軍用車両を破壊し、イスラエル兵を死傷させた。

*ハアレツ：ガザ戦争開始以降28人のイスラエル兵が自殺した。去年2024年の自殺兵は21人で、2015年以降最大であった。

³ ドルーズ族イスラエル人で、「我々は人間の形をした獣 (human animals) と戦っており、そのように行動している」と豪語した人物。

*CNN：国家安全保障担当副補佐官ジョナサン・ファイナーはCNNに、「米政府はイスラエルとハマスの間の交渉に関与し、かなりの進展があったが、両者間のギャップは残っている。合意の希望はあるが、いつ合意に達するかは定かではない」と語った。

*イエディオト・アハロト：パレスチナ自治政府 (PA)は戦後ハマスがガザを統治することを拒否するとエジプトに伝えた。

*イスラエル・ハヨム：ガザ戦争でギヴァティ旅団の指揮官たちの80%が死亡または負傷した。

1月13日 2:28 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ市西部のアル・オユーン通りのパレスチナ人歩行者に対するイスラエル軍の空爆で2人が死亡し、何人かが負傷した。

*アル・クッズ旅団：我々は、殉教者オマルー・アル・カセム軍⁴といっしょに、ネツアリム回廊の敵の補給ラインを迫撃砲で攻撃した。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のアッダラジ地区のパレスチナ人を標的にしたイスラエル軍の空爆で7人のパレスチナ人が死亡し、何人かが負傷した。

*ロイター：ロイターは、ガザ戦争開始後イスラエルが損失した金額は340億ドルに達したという財務大臣の発言を報道した。

*シェハーブ通信社⁵：シェハーブ通信社は、 Beit・ハヌーンでレジスタンスが仕掛けた爆弾で崩壊したビルの下敷きになっているイスラエル兵を救出するために、イスラエルの救援隊がガザへの入り口のエレズ検問所へ向かったと報道した。イスラエル・メディアはこれはこれまでで最悪の事態だと報道した。イスラエル人入植者のネット・プラットフォームは Beit・ハヌーン のビル崩壊でイスラエル兵4人が死亡したと伝えた。

*ベニー・ガンツ：元イスラエル戦争内閣のメンバーであったベニー・ガンツは、停戦交渉では確実に人質全員解放を確保せよと言った。人質解放は「一番大切な戦略的必要」であり、それが実現できないと「国家的破局」を招くだろうと付言した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は西岸地区のサルフィット北西部にあるハリス村を襲撃した。

*アル・ジャジーラ：ガザ市西部のアル・ジャワザート地区へのイスラエル軍の空爆でパレスチナ人が2人死亡した。

1月13日 12:32 pm

*デンマークの外務大臣：デンマークの外務大臣は、イスラエルの外務大臣と共同の記者会見で、ガザ休戦の早急な実現を強く希望した。さらに、ドーハ交渉から力関係の変化が生まれることが望ましいと言った。イスラエルが国連 UNRWA の活動を阻害していることについて、UNRWA に代わるものはないと繰り返した。

*アブ・オベイダ：アル・カッサム旅団の軍事報道官のアブ・オベイダは、過去72時間の間に戦士たちがイスラエル兵10人以上を殺害し、大勢を負傷させた戦果を発表した。彼はイスラエルの損傷はイスラエルが発表した以上に大きく、イスラエル軍はガザ北部から撤退するだろうと述べた。イスラエルの戦果は何の罪もない民間人を殺害し破壊したことだけであると、付言した。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はスモトリッチ財務大臣に捕虜交換交渉を支持するように説得することに失敗した。

*ベザレル・スモトリッチ：スモトリッチ財務大臣は捕虜交換取引をイスラエル国家の安全保障にとって災害になると言って、反対した。彼は、パレスチナ人「テロリスト」の釈放、ガザ停戦、イスラエルの戦果を放棄する「降伏交渉」には加わらないと言った。彼はイスラエルがガザを占領統治し、ガザへの救援物資搬入を管理するべきで、ハマスが降伏して人質が全員解放されるまで地獄の門を開けているべきだと主張した。

*イスラエル外務大臣：ギドン・サル外務大臣は捕虜交換交渉で進展が見られ、早急に合意が成立するように集中的に努力していると述べた。

*ガザ保健省：2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は46,584人、負傷者は109,731人となった。

⁴ パレスチナ解放民主戦線の軍事部門の民族抵抗旅団のこと。

⁵ ハマスと提携した通信社。

1月13日 11:17am

*ロイター：イスラエル諜報機関指導者、トランプの特使、カタールの首相の会談の後、ドーハ交渉で突破口が開いた。捕虜交換と停戦に関する協定の最終的草稿がイスラエルとハマスの双方に了解を得るために送付された。カタールの首相はハマス代表团と会い、トランプの特使はイスラエル代表团と会い、それぞれ合意するように働きかけた。

*アル・クッズ旅団：我々はアイン難民キャンプでイスラエル軍と激しく交戦した。ラフィディア地区では増援部隊の軍用車に銃弾を浴びせた。

*マアリブ：ガザで人質になっているイスラエル人の父親がネタニヤフ首相をガザとイスラエルで戦争犯罪を犯したと非難した。「この意味のない戦争でネタニヤフの利益のために多くの兵隊が死んでいる。ネタニヤフはジェノサイドと戦争犯罪の犯人だ。」

*アル・ジャジーラ：ガザ市西部で、海上からのイスラエル軍の艦砲射撃で、パレスチナ人2人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部のジャバリヤへのイスラエル軍の空爆で数人のパレスチナ人が負傷した。

*イラン外務省：イスラエルはレバノン停戦合意を数百回破った。レバノン停戦の保証国である米国とフランスはイスラエルの停戦違反の共犯である。イスラエルは過去16か月にわたってガザでジェノサイドを行った。これは国際諸機関にとっても大きな屈辱になる。

*アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がハーン・ユニス⁶を爆撃し、パレスチナ人1人が死亡し、5人が負傷した。ヘブロンでイスラエル軍の銃撃によりパレスチナ人2人が負傷

*WALLA：リクトド党員のモシェ・サアダは捕虜交換は人質の死体と生きたテロリストの交換となるから、イスラエルは拒否すべきだと言った。

*パレスチナ赤三日月社：西岸地区のヘブロン⁶の南西部のベイト・アウワでパレスチナ人2人がイスラエル軍に襲われて怪我をした。

*アル・ジャジーラ：今日夜明けからガザ北部の各所へのイスラエル軍の空爆で死亡したパレスチナ人は13人。

*アル・ジャジーラ：トランプはネタニヤフを厳しく批判する米国大学教授のビデオ映像を何度もシェアした。

*チャンネル12：トランプの特使がネタニヤフと会談した後、モサド長官とシン・ベトの長官がドーハへ向かった。捕虜交換と停戦の交渉を成功させる目的のためである。

*イスラエル・メディア「ハドショット・ハモット」：ガザでビルがイスラエル軍の上に崩壊し、3人の兵士が死亡し、10人が負傷した。

*チャンネル13：イスラエル司法大臣の自宅前で、捕虜交換を求め、司法改革⁶を拒否する抗議デモがあった。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はタル・アル・ハワとガザの漁港を激しく空爆した。

*イエディオト・アハロト：パレスチナ人高官が、交渉で釈放対象となるパレスチナ人囚人のリストを最終決定するために、カタールを訪れた。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部を追われた避難民世帯はガザ市の街頭で、間に合わせのテント生活など、極悪な条件を耐えている。

*国連人権事務所：イスラエルは国連のガザへの援助物資搬入や人道的支援のためのガザへのアクセス要求をすべて拒否した。

*アル・ジャジーラ：ガザ市西部の避難民を収容している学校へのイスラエル軍の空爆で4人が死亡、何人かが負傷した。

⁶ 司法に対して行政の権力を強化した改革。